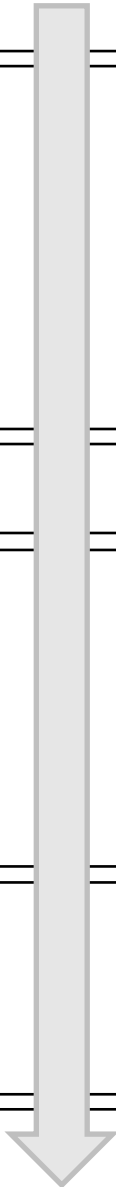


今後の進め方・中長期的課題について(案)

今後の進め方について(案)

令和6年4月24日 第1回OBD検査システム・検査用スキャンツール技術連絡会	
令和6年5月31日 第6回OBD検査準備会合 - 指標の確認、追加対策の検討 - プレ運用期間中に明らかになった課題の報告 - OBD検査システム・検査用スキャンツール技術連絡会について - ID登録未了の指定工場に対する個別対応について - 令和6年度スキャンツール補助金について など	
令和6年7月中 第2回OBD検査システム・検査用スキャンツール技術連絡会	
令和6年7月26日 第7回OBD検査準備会合 - 指標の確認、追加対策の検討 - プレ運用期間中に明らかになった課題の報告 - ID登録未了の指定工場に対する個別対応について - 本格運用開始までに実施すべきことの最終確認 など	
令和6年9月4日 第8回OBD検査準備会合 - プレ運用期間中に明らかになった課題の報告 - 本格運用開始後のフォローアップについて など	
令和6年10月1日 OBD検査本格運用開始	



中長期的課題

1. 制度関係

- 本格運用開始後の課題抽出とそれを踏まえた制度修正(要すれば)
- OBD検査対象装置の拡充(要すれば)
- OBD検査不合格車の整備体制の拡充(→自動車整備技術の高度化検討会)

2. システム関係

- 「OBD検査システム」と「検査用スキャンツール」のアップデート等に関する関係者連携
 - ・ Windowsアップデート時への対応
 - ・ ユーザーへの周知ルール
 - ・ 検査用スキャンツールのISO13400への対応
- 特定DTC照会アプリと検査用スキャンツールのAndroid・iOS対応、スマホ対応
- その他システムの使用性に係るユーザー意見・要望を踏まえた定期的なシステム更新
 - ・ OBD検査システムと他システムの連携可能性
(OBD検査未了状態でのOSS申請防止機能など)

3. その他関係

- 「検査の合理化」の可否を判断する際に参考とする自動車の技術情報の提供
- 輸入車のOBD検査開始(令和7年10月～)